

次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん認定企業」に  
「株式会社文教コーポレーション」(福井市)を  
令和4年度新認定基準で初めて認定しました！  
～「くるみん」、「えるぼし」両方の認定企業は県内3社目～

福井労働局では、株式会社文教コーポレーション(病院経営等コンサルティング等、本社：福井市)を、次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん認定企業」として新たに認定しました。

令和4年4月のくるみん認定基準の改正後(男性の育児休業等取得率の引上げ等)、新基準による認定企業は当社が福井県内で初めてとなります。

くるみん認定とは、次世代育成支援対策推進法に基づき、一定の基準を満たした企業が申請することにより「子育てサポート企業」として労働局長の認定を受けることができるものです。男性、女性とも育児休業等を取得し、小学校前の子どもを育てるための柔軟な働き方ができ、法定時間外労働が少なく、ワークライフバランスの取組を行っている企業が認定されています。

当社では、男性社員も含めた育児休業制度が取得しやすい職場風土づくり、多様な働き方を可能とする在宅勤務制度の導入、残業時間縮減等に取り組んできました。

また、当社は、女性の活躍推進に取り組む企業として、女性活躍推進法に基づく「えるぼし(3つ星)」認定を令和3年(2020年)に受けており、「くるみん」「えるぼし」両方の認定企業は福井県内では3社目となります。

令和4年6月3日(金)、福井労働局では、認定通知書交付式を福井春山合同庁舎14階の福井労働局会議室で行い、福井労働局長が、同社の三田村代表取締役社長に認定通知書を手渡しました。

三田村社長からは「男女ともワークライフバランスの取組は大切、引き続き取り組んでいきたい」とのお話がありました。

新基準による認定企業は新くるみんマーク(おくるみがピンク色)を商品や広告、求人票等に付け、子育てサポート企業であることをアピールできます。



左：福井労働局  
山崎局長

右：株式会社文教コーポレーション  
三田村代表取締役社長



新くるみんマーク  
(改正前はおくるみが白色、  
改正後はおくるみがピンク色  
上部に認定年を記載し、認定を  
受けた回数を星の数で表します。)